



# 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 電響社

コード番号 8144 URL <http://www.denkyosha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 藤野 博

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 辻 正秀

TEL 06-6644-6711

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,478	1.8	14	△76.4	272	6.8	79	△41.2
25年3月期第1四半期	9,309	△6.4	61	△69.7	254	△37.7	135	△37.3

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 89百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △41百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	6.37	—
25年3月期第1四半期	10.84	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	28,595	21,808	76.3
25年3月期	29,389	21,844	74.3

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 21,808百万円 25年3月期 21,844百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	10.7	300	266.0	700	77.8	400	77.7	31.89
通期	47,000	8.5	900	106.5	1,700	34.9	970	28.5	77.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期1Q	13,330,042 株	25年3月期	13,330,042 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期1Q	786,963 株	25年3月期	786,813 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期1Q	12,543,105 株	25年3月期1Q	12,546,946 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外景気の下振れリスクが懸念されるものの、政府の経済政策への期待感から円安が進行、株価も上昇したこと等により、消費マインドに改善の動きが見られ、企業収益回復の兆しも一部出てまいりました。一方、円安に伴う輸入価格の上昇懸念もあり、本格的な景気回復には暫く時間がかかるものと思われ、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの主要販売先である小売業界におきましても、高額商品に若干の明るさが見られるものの、生活必需品に対する節約志向は根強く、業種業態を超えた価格競争がますます激化するなど、大変厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、消費者が求めている商品の発掘と取引先への提案、ならびにオリジナル商品の開発等を強化してまいりました。さらに、当社と連結子会社の大和無線電器株式会社、梶原産業株式会社の3社共催による合同商談会も引き続き実施するなど、積極的な営業施策を進めてまいりました。

また、平成25年4月1日付で、家電商品の修理業務等を専門とするリード株式会社を当社グループに経営統合し、家電商品卸販売事業の競争力強化も図ってまいりました。

この結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は94億7千8百万円で前年同期比1.8%の増収となりました。

利益面におきましては、販売費等の経費が増加いたしました。営業外収支の改善等により、経常利益は2億7千2百万円で前年同期比6.8%の増益となりました。四半期純利益は固定資産に係る減損損失1億円を特別損失として計上したことが影響し、7千9百万円で前年同期比41.2%の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末比7億9千3百万円減少し、285億9千5百万円となりました。

これは主に、受取手形及び売掛金の売上債権で12億4千5百万円減少した一方、たな卸資産で4億6千3百万円増加したことなどにより、流動資産で7億4千8百万円減少、賃貸固定資産をはじめとする投資その他の資産で1億2千6百万円減少したこと等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末比7億5千7百万円減少し、67億8千7百万円となりました。

これは主に、支払手形及び買掛金で7億7百万円減少したことなどにより、流動負債で7億8千1百万円減少、固定負債で2千3百万円増加したことによるものであります。

純資産につきましては前連結会計年度末比3千6百万円減少し、218億8百万円となりました。

これは主に、四半期純利益7千9百万円による増加があった一方、配当金の支払い1億2千5百万円による減少があったこと等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月10日の「平成25年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、平成25年4月1日付でリード株式会社の全株式を取得し完全子会社といたしました。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,999	4,227
受取手形及び売掛金	8,528	7,283
たな卸資産	2,430	2,893
その他	1,034	835
貸倒引当金	△8	△4
流動資産合計	15,984	15,235
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	415	416
土地	1,871	1,871
その他(純額)	46	62
有形固定資産合計	2,332	2,350
無形固定資産		
のれん	233	238
その他	122	181
無形固定資産合計	356	420
投資その他の資産		
投資有価証券	2,922	2,863
賃貸固定資産(純額)	3,875	3,788
長期預金	3,382	3,396
その他	536	542
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	10,715	10,589
固定資産合計	13,404	13,359
資産合計	29,389	28,595

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,226	3,518
短期借入金	1,450	1,500
1年内返済予定の長期借入金	237	195
未払法人税等	116	68
引当金	161	229
その他	464	364
流動負債合計	6,657	5,876
固定負債		
長期借入金	16	—
退職給付引当金	305	301
負ののれん	44	33
その他	521	576
固定負債合計	886	910
負債合計	7,544	6,787
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,644	2,644
資本剰余金	2,560	2,560
利益剰余金	16,771	16,725
自己株式	△432	△432
株主資本合計	21,544	21,498
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	300	309
その他の包括利益累計額合計	300	309
純資産合計	21,844	21,808
負債純資産合計	29,389	28,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	9,309	9,478
売上原価	7,775	7,970
売上総利益	1,534	1,507
販売費及び一般管理費	1,472	1,493
営業利益	61	14
営業外収益		
受取利息	5	6
受取配当金	27	26
仕入割引	170	173
投資不動産賃貸料	62	72
その他	35	82
営業外収益合計	301	362
営業外費用		
支払利息	2	2
売上割引	64	65
不動産賃貸原価	23	22
為替差損	16	—
その他	—	13
営業外費用合計	107	104
経常利益	254	272
特別損失		
固定資産除却損	—	6
減損損失	—	100
特別損失合計	—	107
税金等調整前四半期純利益	254	165
法人税等	118	85
少数株主損益調整前四半期純利益	135	79
四半期純利益	135	79

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	135	79
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△177	9
その他の包括利益合計	△177	9
四半期包括利益	△41	89
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△41	89
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。